

公益社団法人日本金属学会 2023年度事業計画

(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

2023年度の事業の概要は、次のとおりである。(詳細は本会ホームページ/情報公開を参照のこと。)

- ①2023年度は公益社団法人としての11年目の事業年度であり、引き続きセルフガバナンスに基づいて、公益目的事業を公正かつ適切に推進するとともに、SDGs 達成に向けた体制強化と実践に向けた活動を推進する。
- ②刊行事業については、機関誌3誌の刊行を推進する。会報「まてりあ」においては、金属をはじめとする材料に関して学術的・技術的知見を幅広く得たいときに手軽に読め、かつ研究開発活動の一助となる情報誌であることを目指し、入門講座や講義ノートに加え、実学講座等の記事カテゴリーの一層の充実を図る。また、誌面や記事構成の改定等を推進する。日本金属学会誌は、日本語で書かれた最新知見の発信や高度な専門性のある提案・意見交流・学理追求の場として維持向上を図るために、積極的な投稿勧誘や Review や Overview の和訳掲載等を推進する。Materials Transactions は、日本の代表的な材料系英文論文誌でありつづけるよう、より一層高度化するとともに、インパクトファクターの更なる向上を目指し、特集や Review, Overview, Current Trends in Research の掲載や査読の厳格化等によって掲載論文の質を向上させる。さらに、質の高い論文が掲載されていることの周知や被引用数の多い論文の著者への認定等の掲載論文引用の促進、掲載論文引用の積極的な要請等の施策を推進する。また、共同刊行における編集の一体化を推進する。学術図書類は、理数探求科目履修支援のためのコンテンツの制作を推進する。
- ③講演会・講習会事業については、with/post コロナ時代に即した事業の形態を検討していく。最新の研究や技術を発信し、大学・企業・研究所を越えた多様かつ多くの研究者や技術者が集い交流する魅力ある講演大会を目指して、オンラインを活用した形式の講演大会等の開催を検討するとともに、魅力ある公募ならびに企画シンポジウムの開催や他学協会との連携企画の拡充等の施策を推進する。基礎から最新の研究や技術までを学べるセミナーやシンポジウムの開催や次世代を担う人材の教育と育成に貢献するオンラインの教育講座を開催するとともに、高校生・高専生が材料の魅力を理解するための機会を作る。また、会員の活発な交流や材料分野での人材育成をより一層推進する。
- ④調査・研究事業については、我が国の材料科学を先導していくことを目指し、再編した分科による活動を推進する。また、研究会や若手研究グループに加えて、分野を超えた取り組みを強化すべき課題に対して産・学・官が連携して取り組んでいくことを目的とした産学協創研究会の活動を開始する。若手研究者を対象として開始した研究助成事業の周知と活性化を図る。金属及び関連材料に興味を持つ若い世代を育てることを目指し、学校教育の支援や青少年向けイベントの開催、若手交流等の人材育成に関する事業を拡充する。国際学術交流は、従来からの取り組みに加えて、秋期講演大会における国際セッションの開催を推進する。男女ともに学会で活躍できる環境作りのために男女共同参画事業を行う。
- ⑤表彰・奨励事業については、若手や民間企業の研究者・技術者を含め多様な層への授賞を推進する。
- ⑥学会の活動を広く周知するために、新ロゴマークの普及、SNS や Web を用いた情報発信等の広報活動を推進する。ノベルティやパンフレット等によるアウトリーチ活動を推進する。
- ⑦庶務については、引き続き法令等および本会の定めにより、公正かつ適切に行う。
- ⑧会計については、引き続き最新の公益法人会計基準および公益認定等ガイドライン等に則り、公正かつ適切に行う。

公益社団法人 日本金属学会 2023年度収支予算書

2023年3月1日から2024年2月29日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1)経常収益				
特定資産運用益	21,577,114	25,105,198	-3,528,084	
特定資産受取利息	21,577,114	25,105,198	-3,528,084	
退職給付引当資産	693,369	693,338	31	
減価償却引当資産	87	82	5	
刊行事業資金	6,391,000	6,391,000	0	
刊行事業拡充賛助寄付資金	1,286	1,286	0	
講演会・講習会事業資金	5,991,625	5,991,625	0	
調査・研究事業資金	5,290,464	5,290,464	0	
調査・研究事業拡充資金	6,000	6,000		
国際学術交流資金	40,800	1,734,000	-1,693,200	国債償還
国際会議準備資金	550	550		
表彰・奨励事業資金	1,050,000	1,050,000	0	
学会賞資金	210,018	235,503	-25,485	
研究技術功労賞資金	70	119,000	-118,930	国債償還
奨励賞・奨学賞等資金	945	841,950	-841,005	国債償還
谷川・ハリス賞資金	150	255,000	-254,850	国債償還

科 目	当 年 度	前年度予算額	増 減	備 考
増量賞資金	350	595,000	-594,650	国債償還
村上賞資金	1,900,400	1,900,400	0	
受取入金	100,000	120,000	-20,000	
受取入金	100,000	120,000	-20,000	
受取会費	61,910,000	64,990,000	-3,080,000	
正員受取会費	31,500,000	34,100,000	-2,600,000	会員減
学生員受取会費	3,200,000	3,080,000	120,000	
維持員受取会費	26,000,000	26,600,000	-600,000	口数減
外国会員受取会費	1,210,000	1,210,000	0	
事業収益	85,376,603	85,773,734	-397,132	
刊行事業収益	45,994,603	49,541,734	-3,547,132	
会報購読費収益	1,924,885	1,728,150	196,735	
会誌購読費収益	3,735,633	3,947,933	-212,300	
欧文誌購読費収益	9,689,373	9,796,073	-106,700	
会報別刷等収益	3,263,400	3,969,000	-705,600	別刷減
会誌別刷・審査収益	390,000	390,000	0	
欧文誌別刷・審査収益	20,040,000	21,912,000	-1,872,000	掲載論文数減
刊行事業広告収益	4,860,000	4,140,000	720,000	
単行本収益	1,091,312	3,158,578	-2,067,267	電子化による販売数減
著作権料収益	1,000,000	500,000	500,000	
講演会・講習会事業収益	38,710,000	35,560,000	3,150,000	
講演大会参加費収益	25,950,000	23,890,000	2,060,000	参加者増
講演大会懇親会参加費収益	1,050,000	1,050,000	0	
金属学会シンポジウム参加費収益	600,000	1,800,000	-1,200,000	シンポジウム開催減
金属学会シンポジウム予稿集収益	10,000	10,000	0	
セミナー参加費収益	5,590,000	3,590,000	2,000,000	オンライン教育講座開催
セミナーテキスト収益	30,000	30,000	0	
講演会・講習会事業広告収益	3,320,000	3,110,000	210,000	
支部講演会・講習会事業収益	1,600,000	1,600,000	0	
講演会・講習会事業委託収益	560,000	480,000	80,000	
調査・研究事業収益	0	0	0	
調査・研究事業収益	0	0	0	
表彰・奨励事業収益	672,000	672,000	0	
審査・投稿料収益	672,000	672,000	0	
受取補助金等	1,000,000	500,000	500,000	
受取国庫助成金	0	500,000		雇用助成金減
受取地方公共団体助成金	1,000,000	0	1,000,000	秋期講演大会助成金
受取負担金	0	0	0	
受取負担金	0	0	0	
受取寄付金	20,000,000	10,000,000	10,000,000	
受取寄付金	20,000,000	10,000,000	10,000,000	刊行事業拡充賛助寄付資金から振替
雑収益	21,100	151,070	-129,970	
受取利息	1,000	1,000	0	
雑収益	20,000	150,000	-130,000	
支部受取利息・雑収益	100	70	30	
経常収益計	189,984,817	186,640,002	3,344,814	
(2)経常費用				
事業費	175,246,906	171,790,972	3,455,934	
刊行事業費	78,202,897	80,009,402	-1,806,505	
給料手当	26,339,000	24,300,000	2,039,000	職員増
退職給付費用	1,686,500	1,561,000	125,500	
福利厚生費	4,161,461	4,031,500	129,961	
会報刊行費	33,191,646	33,698,206	-506,560	
会誌刊行費	2,300,037	2,452,024	-151,987	
欧文誌刊行費	9,150,253	12,592,672	-3,442,419	掲載数減
学術図書類刊行費	1,374,000	1,374,000	0	
講演会・講習会事業費	58,114,401	53,309,930	4,804,471	
給料手当	15,803,400	14,580,000	1,223,400	職員増
退職給付費用	1,011,900	936,600	75,300	
福利厚生費	2,496,877	2,418,900	77,977	
講演大会開催費	26,603,449	24,662,000	1,941,449	春期講演大会現地開催会場費
講演大会懇親会費	1,040,000	1,040,000	0	
本多記念講演開催費	132,300	128,800	3,500	
金属学会シンポジウム開催費	722,385	2,739,540	-2,017,155	シンポジウム開催減
セミナー開催費	1,835,090	1,835,090	0	
国際会議開催費	3,500,000	0	3,500,000	国際会議開催補助金
支部講演会・講習会開催費	4,969,000	4,969,000	0	

科 目	当 年 度	前年度予算額	増 減	備 考
調査・研究事業費	30,845,299	28,544,740	2,300,559	
給料手当	2,633,900	2,430,000	203,900	
退職給付費用	168,650	156,100	12,550	
福利厚生費	416,146	403,150	12,996	
関連団体連携事業費	21,500	21,500	0	
日本工学会費	347,540	247,540	100,000	
材料戦略委員会費	10,000	10,000	0	
科研費委員会費	1,000	1,000	0	
人材育成委員会費	140,000	140,000	0	
男女共同参画委員会費	100,000	100,000	0	
調査研究委員会費	1,979,563	2,918,450	-938,887	会議費減
研究会費	4,500,000	3,500,000	1,000,000	若手研究グループ増
研究助成費	15,000,000	15,000,000	0	
企画委員会費	2,000	2,000	0	
セルフガバナンス委員会費	10,000	10,000	0	
国際学術交流委員会費	3,661,000	1,751,000	1,910,000	Young Leader 派遣, PRICM-11派遣
支部調査・研究事業費	1,854,000	1,854,000	0	
表彰・奨励事業費	8,084,309	9,926,900	-1,842,591	
給料手当	2,633,900	2,430,000	203,900	
退職給付費用	168,650	156,100	12,550	
福利厚生費	416,146	403,150	12,996	
名誉員費	157,700	251,700	-94,000	
各種賞検討委員会費	679,563	2,256,550	-1,576,987	会議費減
学会賞費	587,850	583,850	4,000	
技術賞費	93,550	115,400	-21,850	
技術開発賞費	326,100	321,900	4,200	
金属組織写真賞費	72,200	72,200	0	
研究技術功労賞費	721,900	693,900	28,000	
功績賞費	153,250	143,250	10,000	
奨励賞・奨学賞等費	330,900	330,900	0	
谷川・ハリス賞費	63,700	59,700	4,000	
増本量賞費	204,350	204,350	0	
まてりあ賞	5,100	5,100	0	
村上賞費	1,155,750	1,155,750	0	
論文賞費	96,350	525,750	-429,400	
フェロー費	4,350	4,350	0	
支部表彰・奨励事業費	213,000	213,000	0	
管理費	18,378,718	21,123,800	-2,745,082	
給料手当	5,267,800	4,860,000	407,800	
退職給付費用	337,300	312,200	25,100	
福利厚生費	832,292	806,300	25,992	
会議費	700,000	700,000	0	
旅費交通費	1,000,000	1,500,000	-500,000	
通信運搬費	800,000	800,000	0	
減価償却費	189,900	161,000	28,900	
消耗什器備品費	45,000	280,600	-235,600	
消耗品費	2,350,000	4,750,000	-2,400,000	広報費用減
修繕費	10,000	10,000	0	
印刷製本費	500,000	500,000	0	
光熱水料費	35,726	41,500	-5,774	
賃借料	528,000	528,000	0	
保険料	12,100	13,000	-900	
諸謝金	20,000	20,000	0	
租税公課	3,200,000	3,200,000	0	
送金手数料	132,500	119,000	13,500	
支払負担金	50,000	50,000	0	
システム管理費	285,900	390,000	-104,100	
委託費	1,582,200	1,582,200	0	
雑費	500,000	500,000	0	
経常費用計	193,625,624	192,914,772	710,852	
評価損益等調整前経常増減額	-3,640,808	-6,274,770	2,633,962	
評価損益等	0	0	0	
当期経常増減額	-3,640,808	-6,274,770	2,633,962	

科 目	当 年 度	前年度予算額	増 減	備 考
2. 経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2)経常外費用				
固定資産除却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-3,640,808	-6,274,770	2,633,962	
一般正味財産期首残高	1,094,624,747	1,074,545,441	20,079,306	
一般正味財産期末残高	1,090,983,939	1,068,270,671	22,713,268	
II. 指定正味財産増減の部				
特定資産受取利息	1,900,400	1,900,400	0	
未経過償還差額金の償却額	30,380	30,380	0	
刊行事業拡充賛助寄付金	50,000	50,000	0	
一般正味財産への振替額	21,980,780	11,980,780	10,000,000	20,000,000円を受取寄付金へ振替
当期指定正味財産増減額	-20,000,000	-10,000,000	-10,000,000	
指定正味財産期首残高	437,054,306	436,923,926	130,380	
指定正味財産期末残高	417,054,306	426,923,926	-9,869,620	
III. 正味財産期末残高	1,508,038,245	1,495,194,597	12,843,648	

- (注) 1. 小科目の対前年度予算額比50万円超の増減の理由および補足説明を備考欄に記載した。
2. 人件費の配賦率は、刊行事業50%、講演会・講習会事業30%、調査・研究事業5%、表彰・奨励事業5%、法人会計10%としている。

◇ ◇ ◇